

2023年6月15日

報道関係各位

## 国内最大の下水道の展示会 「下水道展'23 札幌」 8月1～4日に札幌で初開催

【日時】2023年8月1日（火）～4日（金）4日間

10：00～17：00（但し初日10：30～、最終日16：00まで）

【会場】札幌ドーム（北海道札幌市豊平区羊ヶ丘1）

【主催】公益社団法人 日本下水道協会

【HP】<https://www.gesuidouten.jp/>

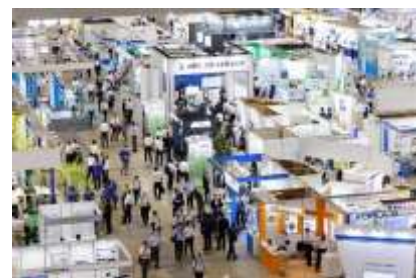
【入場料】無料

公益社団法人 日本下水道協会は、8月1日（火）～4日（金）の4日間、下水道分野における国内最大の展示会「下水道展'23 札幌」を初めて札幌ドームで開催します。

開催初日である8月1日は、国民の間に広く健全な水循環の重要性についての理解や関心を深める日として「水の日」と定められており、8月1日からの1週間（8月1～7日）は「水の週間」です。



本展示会は、今年で35回目を迎える国内最大の下水道分野の展示会です。昨年は東京で開催した他、これまでに大阪や横浜、北九州など日本各地の会場で開催しており、昨年市制100周年を迎え、新たな一歩を踏み出した札幌市で、東京都より北にある都市では初めて開催することとなりました。下水道事業の管理者である地方自治体等を対象に、全国の下水道関連企業・団体が、下水道に関する最新技術や機器、サービス等を展示・紹介する展示会であり、今年には299社・団体の参加を予定しています。



(昨年の会場の様子)



<「下水道展'23 札幌」のみどころ>

・夏休みの自由研究にもおすすめ！「オール北海道・下水道アカデミア」

札幌市下水道河川局をはじめ道内各地の自治体や団体が参加する「オール北海道・下水道アカデミア」では、子どもや一般の方を対象に、ARを活用した浸水中の歩行体験アトラクションやゲームなどで、楽しく下水道を学べるコーナーを企画しています。また、自由研究として役立つ冊子「取材ノート（仮称）」を配布しますので、ここで夏休みの宿題を進めることができます。あわせて、いま大人気のデザインマンホールに関する企画などを行う予定です。

【オール北海道・下水道アカデミア参加団体】

札幌市、北海道開発局、北海道庁、小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、滝川市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、南幌町、釧路市、北見市、幕別町、足寄町、苫小牧市、函館市、旭川市、豊富町、天塩町、北海道地方下水道協会、  
（一財）札幌市下水道資源公社、下水道広報プラットフォーム北海道



（浸水歩行体験）



（取材ノート）  
※デザインは変更される場合があります

・北海道・札幌の魅力が満載！「オール北海道おもてなしスペース」

開催都市の札幌市が行う「オール北海道おもてなしスペース」では、来場者に北海道・札幌を満喫してもらうため、キッチンカーによる道内各地のご当地グルメの販売や道内自治体による特産品販売、観光ポスター展、更には YOSAKOI ソーラン、アイヌ古式伝統舞踊、地元の高校生による書道パフォーマンスやダンプレを行うエンタメパフォーマンスショーなど、北海道・札幌を知り、魅力を存分に感じる企画を予定しています。



（キッチンカー）



（エンタメパフォーマンスショー）

《「雪ミク」デザインマンホール蓋登場！》

今回、「下水道展'23 札幌」が初めて札幌で開催されることを記念し、札幌市下水道初の、キャラクターを活用したマンホール蓋が製作されます。これは、雪ミクがデザインされたマンホール蓋で、大通公園や大倉山ジャンプ競技場、すすきの等、市内の観光地5か所に7月中旬に設置する予定です。

「雪ミク」は、北海道を応援するキャラクターです。2010年の『さっぽろ雪まつり』で"真っ白い「初音ミク」の雪像"を作ったことをきっかけに誕生しました。

（ <https://snowmiku.com> ）



大通公園   すすきの交差点   大倉山ジャンプ競技場



定山溪温泉   札幌ドーム

©CFM



・【コラボ企画】「下水道×農業」企画を開催！

今、全国的に、農業における下水汚泥などの国内肥料資源の活用が推進されています。そして、今年の会場である北海道は「農業産出額」全国第1位を誇っています。そこで今年下水道展では、道内の農業のさらなる拡充に貢献することを目的として、下水道関係者とあわせて、農業を営む方々も視野に、下水汚泥の利活用など、下水道分野で農業に関連する先進的な取り組みや事例等について、様々な企画を通して紹介する予定です。

< TEAM NACS 森崎博之さんの出演決定！ >



森崎博之さん

ステージコンテンツとして、俳優でタレントの森崎博之さんがトークライブ「ホンネトーク 下水汚泥由来の肥料利用を語る!」へ出演することが決定しました。学識者や道内農業関係者など他の出演者とともに、農業への思いや今後の下水汚泥の利活用等について語っていただきます。

【開催日時】 8月3日（木） 11時45分～

【会場】 札幌ドーム 3 塁側ブルペン（会場は変更される可能性があります）

<プロフィール>

1996年、北海学園大学演劇研究会出身の大泉・安田・戸次・音尾と共に演劇ユニット「TEAMNACS」を結成、リーダーを務め多くの作品の脚本・演出を手がける。

個人としては、ごはんソムリエを取得し、食育の大切さ、北海道の素晴らしさを講演会などでも発信し、ホクレンアンバサダーとしても活動している。

< その他の企画 >

そのほか、一般の方が楽しめるステージ企画や、楽しく下水道を学べる企画を展開予定です。さらに、昨年話題となったカワイイうんこモチーフのグッズを集めた限定ショップ「うんカワマルシェ」も登場予定です。



(パブリックゾーンの様子 ['22 東京])



(うんカワマルシェ ['22 東京])

< 併催行事：第60回下水道研究発表会について >

今年も併催行事として、「第60回下水道研究発表会」が8月1～3日に札幌コンベンションセンターで開催予定です（有料・事前登録制）。今回で60回目となるこの研究発表会は、昭和39年から開催している下水道界で最大の研究発表会です。下水道に関連する技術や下水道経営などに関する日頃の研究成果や実務事例を発表し相互に情報交換、交流を図ることで、下水道事業の発展並びに下水道技術の進歩・向上を目的としています。

初日は特別講演として、東北大学未来科学技術共同研究センターシニアリサーチフェロー大村 達夫 氏による「下水道情報を活用した魅力ある地域社会づくり」を予定しています。

※下水道展の会場である札幌ドームと札幌コンベンションセンター間では、下水道展循環バス（無料）を運行します。



## < 下水道展'23 札幌 開催概要 >

- ◆名称：下水道展'23 札幌
- ◆会期：2023年8月1日（火）～4日（金）4日間  
10：00～17：00（但し初日10：30～、最終日16：00まで）
- ◆会場：札幌ドーム 北海道札幌市豊平区羊ヶ丘1
- ◆主催：公益社団法人 日本下水道協会
- ◆後援：国土交通省、環境省、総務省、経済産業省、文部科学省、全国知事会、全国市長会、全国町村会、北海道、札幌市、日本下水道事業団、日本経済新聞社、テレビ北海道
- ◆協賛：公益財団法人 日本下水道新技術機構 など関係約60団体
- ◆出展規模：299社（団体）・913小間
- ◆入場無料

👉企画の詳細や最新情報は「下水道展'23 札幌」公式ウェブサイトをチェック

<https://www.gesuidouten.jp/>

👉会期中（8月1日～4日）のプレス取材について

<https://www.gesuidouten.jp/press/>

会期中は、プレス受付（「B2F 部屋番号 10」）にてプレスバッジ・報道資料をお渡しいたします。

本展示会の情報を貴媒体にご掲載くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

ご掲載の折には掲載紙・誌、URLなどを共同PR内下水道展担当宛（最終ページ参照）までお送りいただけると幸いです。

■本リリース、広報用素材、取材に関するお問い合わせ先

下水道展 2023 広報事務局 [共同ピーアール(株)内] 担当：山田、高橋(速)、横山(史)

〒104-0045 東京都中央区築地 1-13-1 銀座松竹スクエア 10 階

TEL：03-6260-4856 E-mail：gesuidou-pr@kyodo-pr.co.jp

